

嶺南 E コースト計画プロジェクト

夏の節電 チャレンジ!

節電して
ふくいはぴコイン
3,000円分を
もらおう!



節電ランキング上位者に

申込期間
7月31日^[水]
まで

申込はこちら



ふくい
はぴコイン



3,000円分進呈!

昨今の家庭向けの電気料金値上げを受け、家計負担がますます増えていきます。
夏の1か月間意識的な節電行動に取り組み、節電の習慣化に、楽しくチャレンジしてみませんか?

申込期間 令和6年7月31日(水)まで

参加要件

嶺南6市町にお住まいの住民の方
(敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町)
※1世帯1エントリーまで

節電チャレンジ
実施期間 令和6年9月検針分の利用期間
(8月検針日～9月検針日の1か月間)

特典内容

節電ランキング上位200世帯へ、ふくいはぴコイン
3,000円分プレゼント!

お願い:適切な室温管理や十分な水分補給等、熱中症にならないよう十分ご注意くださいの上、無理のない範囲で節電チャレンジを行ってください。

夏の節電チャレンジ! 「お申込み」から「ふくいはぴコイン進呈」までの流れ

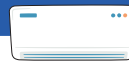
STEP.1 お申込み

右の二次元コードから
応募フォームにアクセスして
必要事項を入力してお申込みください。



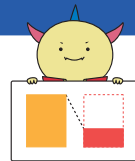
STEP.2 節電実施

1か月間節電を実施してください。
ご家庭によってチャレンジ期間が異なります。
(8月検針日～9月検針日の1か月間に節電を実施してください。)



STEP.3 実績報告

事務局からメールにて実績フォームのURLをお送りします。
実施月と前年同月の消費電力量を入力し、
その数値が分かる電力会社からの請求書やWEBサービスの
スクリーンショット等の画像を添えて実績を報告してください。



STEP.4 ふくいはぴコインの進呈

節電上位200世帯には、ふくアプリを通じて
ふくいはぴコイン3,000円分を進呈します。

はぴコイン進呈時期 令和6年11月(有効期限:令和7年2月28日)

※節電上位者の発表は、ふくいはぴコインの進呈をもって代えさせていただきます。



ふくいはぴコインは、スマートフォンアプリ「ふくアプリ」で利用できるデジタル
地域通貨です。本チャレンジのお申込みにはふくアプリの会員登録が必要です。

各種
確認方法

節電チャレンジ期間(9月検針分の利用期間)や
消費電力量の確認方法など詳しい情報はこちら



今すぐできる!
節電チャレンジに役立つ!

夏の節電テクニック!



約**43kWh**
の節電!
1,333円の節約!

電気を上手く使う

約**24.8kWh**
の節電!
768円の節約!

約**198kWh**
の節電!
6,138円の節約!

		節電テクニック	月間節電量
エアコン		外気温度31°Cの時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27°Cから28°Cに変更(使用時間:9時間/日)	約8.1kWh
冷蔵庫		設定温度を「強」から「中」に変更(周囲温度22°C) 入れるものを半分に・開ける時間を半分に・壁から適切な間隔で設置	約12.9kWh
照明器具		12Wの蛍光灯1灯の点灯時間を1日1時間短縮	約1.4kWh
テレビ		テレビ(32V型)の画面の輝度を「最大」→「中間」に変更 テレビを見る時間を1日1時間短縮	約3.6kWh
パソコン		パソコンの利用時間を1日1時間短縮	約2.6kWh
電気便座		使わないときはフタを閉める/便座の設定温度を「中」→「弱」に下げる	約5.1kWh
電気ポット		長時間使用しないときは、プラグを抜く	約8.8kWh
洗濯機		まとめ洗いを実施する <small>※定格容量(6kg)の4割を入れて洗う場合と、8割を入れて洗う回数を半分にした場合の比較</small>	約0.5kWh
電気をシェアしてもらう		毎週末1日はクールシェアスポットへお出かけし、夕食は近居家族や友人宅で食事を実施する。	約24.8kWh
電気を創って貯めて使う		太陽光発電とEV・V2Hを導入し、 昼に発電した電気をEVに貯めて、夜間電力として利用する。	約198kWh

※金額換算係数31円/kWhとして計算(料金単価は時期や地域により異なります)

※参考:省エネポータルサイトをもとに県で試算(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/howto/)

合計約130kgのCO2削減に!



Topic 嶺南地域におけるエネルギーの取り組み紹介

VPP Virtual Power Plant

福井県は電力需給の課題解決や脱炭素の実現に向けて、
嶺南市町や電力会社と連携して、
VPP(バーチャルパワープラント)の構築を進めています。

VPP(バーチャルパワープラント)って何?

VPP(バーチャルパワープラント)とは、「仮想発電所」を意味します。
家庭や工場などの点在する電力需要家があつ小規模な電気設備(蓄電池など)
を1か所でコントロールすることで、電力需要の大規模な削減や創出を行い、
あたかもひとつの発電所のように機能させる仕組みです。
地域の電力供給が足りない時に、蓄電池に貯めた電気を放電することで、電力
不足対策に貢献することができます。ご家庭でも将来的にEVや蓄電池を活用
してVPPに参加することが期待されています。

